



東北の元気、
日本の元気を
青森から

平成26年度当初予算 東日本大震災復興関連基金事業の要求概要

平成25年12月
青森県総務部生活再建・産業復興局



東北の元気、
日本の元気を
青森から

平成26年度当初予算 東日本大震災復興関連基金事業の要求概要

(単位：千円)

青森県復興ビジョンの体系別集計		事業	金額
1	被災者の生活再建支援	2	117,607
2	創造的復興を支える生業づくり	12	296,117
3	災害に強い地域づくり	10	207,936
4	復興を担い、グローバル社会に挑戦するたくましい人財の育成	3	11,306
5	ビジョンの推進（市町村、東北各県との連携）	2	63,638
計		29	696,604

復興関連基金別集計		事業	金額
	東日本大震災復興基金	8	107,229
	東日本大震災復興推進基金	21	589,375
計		29	696,604

新規・継続事業別集計		事業	金額
	新規事業	13	191,333
	継続事業	16	505,271
計		29	696,604

東日本大震災復興関連基金事業要求額	29	696,604
-------------------	----	---------

- ・東日本大震災復興基金・・・青森県に寄せられた寄附金を原資とする基金
- ・東日本大震災復興推進基金・・・国からの地方交付税等を原資とする基金



【青森県復興ビジョンの項目別概要】

1 被災者の生活再建支援 117,607 千円

住宅の再建支援

①被災者住宅再建支援事業費補助(県土) 継続 98,907 千円
 被災者の負担を軽減し、住宅再建の促進を図るため、住宅再建を行う者が借り入れる資金等の利払いに要する経費に対する補助。
 復興推進基金

県外避難者への支援

②県外避難者総合支援対策事業(総務) 継続 18,700 千円
 県外被災者が抱える精神的な負担の軽減を図るため、電話相談体制の構築や支援員の配置、福島県避難者と福島県職員との意見交換会の開催、県外避難者交流会の開催、県外避難者一時受入交流の支援等を行う。
 復興基金

2 創造的復興を支える生業づくり 296,117 千円

日本の食料供給基地としてのあおもり食産業の強化

③震災被災地増殖場資源回復事業(農水) 新規 17,034 千円
 三八地域では、ウニが津波により死滅し漁獲量が震災後ほぼ半減している。このため、県が下北地域に整備したコンブ増殖場から異常繁殖したウニを除去し、三八地域のウニ増殖場まで輸送し放流を行う。
 復興推進基金

④あおもり産野生きのこ安全性実証事業(農水) 新規 11,435 千円
 平成24年10月に青森市、十和田市及び階上町、平成25年10月に鯨ヶ沢町に自生する野生きのこから国が定めた基準値を超える放射性セシウムが検出され、国から4市町産の野生きのこ全てに出荷制限の指示が出され、県は国の指示に基づき4市町に対し出荷制限を要請し、現在も継続中。このため、4市町や青森県産業技術センター林業研究所と連携した調査を実施し、調査結果等から野生きのこの安全性を統計的に証明し、出荷制限の解除を目指す。
 復興基金

北東北の物流拠点機能の強化

⑤ロジスティクス推進事業(総務) 新規 16,000 千円
 青森県ロジスティクス戦略(平成25年度内策定予定)に基づき、産業力強化(ロジスティクス課題の改善による一次産品等の国内展開支援及び海外展開支援)、物流拠点化(貨物の集積と港湾の利便性向上、北極海航路を意識した本船寄港の検討)に係る短期的な8つの具体的取組を順次実施する。
 復興推進基金

⑥青森空港BCP策定事業(県土) **新規** 6,426 千円
 復興推進基金

青森空港において大規模地震が発生した場合を想定し、空港基本施設の耐震性能の照査及び被災想定図の作成を行うとともに、防災拠点として空港に求められる機能や被災時の課題、応急復旧計画の整理を行う。また、被災時においても青森空港が防災拠点としての機能を維持・継続させるために、空港関係者が連携を図り、対処すること目的とした青森空港全体のBCP（業務継続計画）を策定する。

⑦八戸港コンテナ貨物震災復興推進事業(県土) **新規** 38,650 千円
 復興推進基金

コンテナ貨物の増大を図るため、八戸港を利用して輸出入を行う新規荷主企業、利用貨物を前年より増やした継続利用荷主企業に対して補助を実施する。

創造的復興に向けた「とことん元気な観光産業」

⑧三陸復興国立公園利活用促進事業(総務、三八) **新規** 10,220 千円
 復興推進基金

三陸復興国立公園について、魅力あるエリアを訪れる新たなルートづくり、メディアツアーによる情報発信、トレッキングイベントの開催等を通して、知名度の向上や観光拠点としての機能強化を図る。

⑨感動を呼ぶ着地型旅行商品創出事業(三八) **新規** 20,070 千円
 復興推進基金

これまで発掘してきた三八地域の体験型観光コンテンツのレビューを作成することにより、訪問機運の醸成を図る。また、これらの観光コンテンツをストーリー性のあるコースとしてパッケージ化して提案することにより、旅行商品化を図る。

⑩地域ので創る八戸広域観光事業(三八) **継続** 10,703 千円
 復興推進基金

旅行者の大半を占めるビジネス客の観光を促すため、短時間観光コースやまちあるき観光コース等を作成するなど、地域資源を活かして、地域の活性化につなげる。

再生可能エネルギーの導入推進による産業振興と持続可能な低炭素社会の実現

⑪三八地域エネルギー活用復興推進事業(三八) **新規** 4,344 千円
 復興推進基金

地域の教育機関、企業や住民を対象に分散型エネルギー利用とリサイクルの意識啓発を図るとともに、エネルギーマネジメントシステム(EMS)の導入を推進する。

産業振興による雇用創出と就職支援の強化

⑫三八ものづくり企業「情報発信力」強化事業(三八) **新規** 8,235 千円
 復興推進基金

被災地域である三八の地域企業の創造的復興に向けて、販路拡大の手前で、自社のPR・情報発信に課題を抱えている地域企業への支援を行い、地域の強みである“ものづくり産業”全体の底上げを図る取組を行う。

⑬中小企業経営再建特別対策事業費補助(商工) **継続** 75,012 千円
 復興推進基金

被災中小企業者の早期の経営再建を図るため、青森県特別保証融資制度「平成23年東北地方太平洋沖地震中小企業災害復旧枠」に係る貸付利率の無利子化に要する経費に対する県内金融機関への補助。

⑭青森県信用保証協会補助(商工) **継続** 77,988 千円
 復興推進基金

被災中小企業者の早期の経営再建を図るため、青森県特別保証融資制度「平成23年東北地方太平洋沖地震中小企業災害復旧枠」に係る信用保証料の免除に要する経費に対する県信用保証協会への補助。

3 災害に強い地域づくり

207,936 千円

防災公共～命を守るインフラの整備～**⑮海岸防災林再生クロマツ苗早期育成事業(農水)**

新規

2,150 千円
復興基金

海岸防災林再生に短期間で大量のクロマツが必要なことから、コンテナ苗の生産・植栽技術開発を行うこととし、平成26年度はコンテナ苗の生育試験を、平成27年度はコンテナ苗の海岸植栽試験と植栽マニュアルの作成を行う。

⑯防災公共・災害情報提供システム構築事業(県土)

新規

26,766 千円
復興推進基金

部局横断的な「GIS基盤整備検討ワーキンググループ」を設置し、「通常業務で使用しないシステムは、非常時にも使用しない。」という発想の下、各部局公共施設管理者の災害情報収集、施設台帳更新、危険箇所点検更新等をGIS基盤上で一元管理し、総合防災情報システムと防災・災害関連情報を共有し、その中から公表データの抽出を行い、地域住民及び観光客等がWebを介し閲覧できる環境として「防災公共・災害情報提供システム」を構築する。

⑰津波災害警戒区域指定に関する基礎調査事業(県土)

新規

25,000 千円
復興推進基金

被災4市町（八戸市・三沢市・おいらせ町・階上町）において、必要となる基礎調査を実施し、津波災害警戒区域の指定に向けた取組を進める。

⑱河川堤防耐震性能照査事業(県土)

継続

15,000 千円
復興推進基金

県内の河川堤防のうち、後背地に人家が集中している河川及び地盤が低いことにより堤防沈下に伴う浸水が生じやすい河川について、河川堤防の耐震性能照査を行う。

⑲港湾における防災・減災対策事業(県土)

継続

32,500 千円
復興推進基金

八戸港・青森港について策定されたBCP及び津波避難誘導計画に基づいて防災・減災対策を推進する。その他の港湾については、津波の影響が大きいと想定される港湾について優先的に津波避難誘導計画を策定する。また、大規模災害時における港湾相互のバックアップ体制を構築する。

地域の絆と防災力の強化**⑳自主防災組織育成強化特別推進事業(総務)**

継続

79,808 千円
復興推進基金

大規模災害が発生した場合、被害を最小限に止め、被害の拡大を防止するため、出火防止、初期消火、被災者の救出救護、避難誘導等を組織的に行う自主防災組織の育成・強化を図る。

㉑消防団員確保対策事業(総務)

継続

3,025 千円
復興推進基金

消防団員確保事業に取り組む市町村をモデル自治体として選定し、事業費の1/2を補助。モデル自治体の事業の成果を報告会で発表し、今後の消防団員確保対策に活用させる。また、充足率の低い地域や大学等のイベントに参加し、消防団活動の広報及び入団の呼びかけを行う。

㉒津波災害に負けない漁港の減災プロジェクト(農水)

継続

16,779 千円
復興推進基金

漁業再開の障害を減らす津波時の漁船沖合避難を安全に行うため、科学的根拠と地域漁業者の合意による漁船避難ルールに係るマニュアルを策定する。

県民の健康と安心を支える保健・医療・介護・福祉提供体制

②③災害時要援護者支援体制強化事業(健福) 継続 1,720 千円
 復興推進基金
 災害時要援護者支援に係る懇談会を開催、平時から関係者と連携を図るための基盤を構築し、災害時要援護者支援の実効性を確保する。

②④災害時保健・医療・福祉提供体制強化事業(健福) 継続 5,188 千円
 復興推進基金
 災害時の医療の確保を図るため、災害時医療関係機関連絡会議を開催するとともに、地域災害医療対策協議会を開催し、災害医療に携わる人材育成を行う。

4 復興を担い、グローバル社会に挑戦するたくましい人財の育成 11,306 千円

②⑤地域団体ステップアップ事業(三八) 新規 5,003 千円
 復興基金
 自主防災組織のみならず、NPOや地域づくり団体などが組織力強化と防災、減災のノウハウを習得するとともに、相互連携の体制を構築するため、これらの団体に対し、専門講師による全体ゼミや個別指導を行う。

②⑥私立高校生震災復興支援費補助(総務) 継続 3,000 千円
 復興基金
 私立高等学校が行う、生徒による震災復興支援につながる取組について、県が支援を行う。

②⑦高校生による震災復興支援事業(教育) 継続 3,303 千円
 復興基金
 高校生の絆やつながりを大切にする意識と、自ら考え主体的に行動する意識の涵養を図るため、高校生による震災復興支援のボランティア活動や被災者との交流活動などの取組を支援する。

5 ビジョンの推進(市町村、東北各県との連携) 63,638 千円

②⑧地域の元気支援事業(企画) 継続 60,000 千円
 復興基金
 地域特性を活かした地域づくり等を支援するため、市町村が自発的、主体的に実施する復興等支援事業に要する経費について助成する。

②⑨四県合同復興シンポジウム開催事業費(総務) 継続 3,638 千円
 復興基金
 東北全体の復興の実現に向け、各県との連携を深めながら、復旧・復興の状況や課題を共有するとともに、国内外に発信する。

【※部局の略称】

総務	総務部
企画	企画政策部
健福	健康福祉部
商工	商工労働部
農水	農林水産部
県土	県土整備部
教育	教育庁
三八	三八地域県民局